

## パブリックコメント・都道府県からの意見等による主な修正点

ページ番号は、計画案の該当箇所

**<社会資本整備が直面する4つの構造的課題>**

- 加速するインフラ老朽化に関し、筐子トンネル事故を契機とする社会資本の老朽化問題に対する国民の認識と不安の高まりを追記（3 ページ）

**<機能性・生産性を高める戦略的インフラマネジメントの重点化方針>**

- 物流業界でドライバー不足が大きな課題となるなど、様々な産業分野で労働力不足が懸念される中、社会資本の利用者の生産性向上を図るとともに安全確保にも資する観点からも既存施設の更なる有効活用が求められることを追記（12 ページ）
- 社会資本整備に関し、ICT を利活用するに当たっては、サイバーセキュリティの確保を前提に進めていく必要があることを追記（14 ページ）

**<社会資本整備を支える現場の担い手・技能人材に係る構造改革等>**

- 現場の生産性向上に関し、情報化施工技術を始めとするロボット技術の施工現場への大胆な導入を追記（24 ページ）

**<重点目標 2：災害特性や地域の脆弱性に応じて災害等のリスクを低減する>**

- 政策パッケージ 2-1 に、市街地の防災性を向上する対策として、避難場所等の整備、建築物の不燃化を追記。（39 ページ）
- 政策パッケージ 2-1 に、巨大地震・津波等の際の人流・物流の確保のため、日本海側と太平洋側の連携の強化を追記。（39 ページ）
- 政策パッケージ 2-4 に、増加している歩行者と自転車の事故等を防止するための自転車道、自転車専用通行帯等の整備を追記（56 ページ）

**<重点目標 3：人口減少・高齢化等に対応した持続可能な地域社会を形成する>**

- 政策パッケージ 3-1 に、空き家等を活用したまちづくりを追記（60 ページ）
- 政策パッケージ 3-2 に、2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会を見据えた主要ターミナルにおける複数ルートのバリアフリー化、地方の主要な観光地のバリアフリー化、公共交通機関等における心のバリアフリー推進運動の展開等を追記（64 ページ）

**<重点目標 4：民間投資を誘発し、経済成長を支える基盤を強化する>**

- 政策パッケージ 4-1 に、大都市圏での観光客の受入環境整備について追記（75 ページ）
- 政策パッケージ 4-1 に、大都市の国際競争力強化として、防災性の向上を国内外に発信することを追記（76 ページ）
- 政策パッケージ 4-1 に、近畿圏、中京圏の高速道路の料金体系についての検討を追記（78 ページ）
- 政策パッケージ 4-2 に、インバウンド観光・国内観光も含めた観光振興を追記（81 ページ）
- 政策パッケージ 4-2 に、交通系 IC カードの利用エリア拡大等による二次交通の利便性向上を追記（81 ページ）

**<計画の実効性を確保する方策>**

- 社会資本整備への多様な主体の参画に関し、住民・事業主等地域の関係者によるエリアマネジメント活動の推進、地域人材の育成を追記（89 ページ）